

## 外部評価結果及び反映状況等について

課題名 スイートピー春咲き系品種の導入による生産性向上支援

## ○評価結果：A（良好）

## 【評価すべき点】

- ・気温上昇の課題に向けて的確に目的を設定している。
- ・個別巡回により細かく指導できており、成果につながっている。

## 【改善すべき点】

- ・市場の出荷データを収集して品種ごとの販売額を示せると良かった。
- ・3月下旬以降の収穫量の変化や売上高の推移を示せれば成果が見やすかった。

## 【その他（要望等）】

- ・高齢化する中で産地をどうするのか、農業者と良く話し合って今後の取組に反映してほしい。
- ・冬咲き系品種の品質を維持するための高温対策技術にも引き続き取り組んでほしい。

## ○評価に対する改善策等

- ・時期別の出荷データなどを農業者の協力を得て収集し、まとめます。
- ・販売額については1戸を抽出して調査し、併せて春咲き系を導入した場合の3月下旬以降の収穫量の変化や売上高の推移を把握します。
- ・農業者や関係機関とよく話し合い、連携してブランド維持に向けて取り組んでいきます。
- ・気温上昇は継続する傾向にあり、高温対策技術にも引き続き取り組んでいきます。

## ○次年度以降の普及指導計画への反映状況（又は反映予定）

- ・活動内容や方法について改善策のとおり対応いたします。

## 外部評価結果及び反映状況等について

課題名 直売・観光用野菜及び地域特産果樹の安定生産技術の導入支援による地域農業の活性化

## ○評価結果：B（概ね良好）

## 【評価すべき点】

- ・地域活性化は重要であり、直売所への支援は的確である。
- ・活動対象は適切で、意欲のある農業者と良く連携している。

## 【改善すべき点】

- ・イチゴの生産拡大支援について、何が問題で何を調査するのか検討したほうがよい。
- ・課題と成果目標の関連性が分かりづらかった。
- ・成果が見えやすいように、データの取り方と示し方を改善したほうがよい。

## 【その他（要望等）】

- ・何が問題か農業者に聞き取って課題に反映してほしい。
- ・販売先や売り方まで考えて品目等を選定してほしい。

## ○評価に対する改善策等

- ・イチゴの生産拡大支援については、対象経営体が他の栽培作目との兼ね合いで早期に定植するため、夏季の高温により特定の品種で収穫開始時期が遅れ、観光農園の開園日に収穫が間に合わないことが主な問題と考えています。夏季の早期定植後の高温対策の検討と開花日、収穫開始日等を引き続き調査し、環境データとの関係を解析して、次年度の対策につなげます。
- ・課題と成果目標の関連性については、計画策定における成果目標の設定に問題があつたと考えています。次年度以降の計画策定において改善します。
- ・データの取り方と示し方については、計画終了時の実績のとりまとめにおいて、成果目標にとどまらず、導入された新作型・新品目のあぐりんずつくり以外への出荷・販売状況や、イチゴ観光農園の売上および開園日数の変化、ブドウの生産量の変化を把握し、成果が見えるよう工夫します。

## ○次年度以降の普及指導計画への反映状況（又は反映予定）

- ・普及指導計画の策定については、他の課題においても、何が問題で何を調査するのか十分検討します。
- ・課題と成果目標の関連性については、数値の把握に要する労力に配慮しつつ、可能な限り課題解決に直結する成果目標を設定します。
- ・データの取り方と示し方については、成果目標を補完するデータを収集し、成果を多角的に整理できるようにします。
- ・農業者への聞き取りを通じて課題を把握した上で、関係機関とも現場の状況について情報共有します。
- ・新作型・新品目については、気候条件に加えて販売チャネルや販売方法も考慮した上で、地域に適したものを十分検討し、普及します。